

東京藝術大学130周年記念(応援プログラム)

# 多美智子 室内楽シリーズ XIV

多美智子 ピアノ  
Michiko Ohno, piano

©Nobuharu Oka

©ノザワヒロミチ  
(Capsuleoffice)

中本健二 チェロ  
Kenji Nakagi, cello

山本正治 クラリネット  
Masaharu Yamamoto, clarinet

～ブラームスへの思慕～

## Michiko Ohno Chamber Music Series XIV

ヨハネス・ブラームス  
Johannes Brahms (1833-1897)

チェロ・ソナタ 第1番 小短調 作品 38  
Sonate für Violoncello und Klavier Nr.1 e-moll Op.38

クラリネット・ソナタ 第1番 小短調 作品 120-1  
Sonate für Klarinette und Klavier Nr.1 f-moll Op.120-1

クラリネット三重奏曲 小短調 作品 114  
Trio für Klarinette, Klavier und Violoncello a-moll Op.114

2017年11月27日 月 午後7時開演 (6時30分開場)

東京文化会館小ホール (JR「上野駅」公園口出口前)

Monday 27 November 2017, 7:00p.m., Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall

全自由席 4,000円

前売: ローソンチケット 0570-000-407 (Lコード 34392) CN プレイガイド 0570-08-9990  
東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 新演チケットサービス 03-3561-5012

後援: 昭和音楽大学/公益社団法人日本演奏連盟/公益財団法人日本ピアノ教育連盟/安川加壽子記念会/  
東京藝術大学音楽学部同声会/東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校響親会

マネジメント・お問合せ: **Shin\*En** 新演 03-3561-5012 www.shin-en.jp



東京藝術大学  
130周年  
Tokyo University of the Arts  
130th Anniversary

# Michiko Ohno Chamber Music Series XIV

Monday 27 November 2017, 7:00p.m., Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall

## 山本正治 クラリネット Masaharu Yamamoto, clarinet

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、1973年東京藝術大学卒業。安宅賞受賞。第41回日本音楽コンクール管楽器部門第1位入賞。その後、北西ドイツ音楽アカデミーでヨスト・ミハエルス氏に師事。ソロイスト国家試験に最優秀の成績で合格。1975年デュッセルドルフ交響楽団ソロ・クラリネット奏者に就任。1976年オーボエの宮本文昭氏、バスの岡崎耕治氏と共に、フランス・コルマー国際室内楽コンクール木管楽器三重奏部門で第2位。1980年デュッセルドルフ市より“カンマームジカー”の名誉称号を受ける。1983年帰国。木曾音楽祭、倉敷音楽祭、宮崎国際音楽祭などに参加。マスター・ウインド・プレイヤーズ、ジャパン・チェンバー・オーケストラ、ザ・クラリネット・アンサンブルのメンバーなど、ソロ、室内楽、オーケストラと多岐に渡る活発な演奏活動を行なっている。元新日本フィルハーモニー交響楽団首席奏者。東京藝術大学教授、武蔵野音楽大学講師、日本クラリネット協会会長。

## 中本健二 チェロ Kenji Nakagi, cello

愛知県岡崎市生まれ。3歳でチェロを始める。名古屋市立菊里高等学校、東京藝術大学を経て2003年渡仏、パリ国立高等音楽院、ベルン芸術大学の両校を首席で卒業。2005年ルトスワフスキ国際チェロ・コンクール第1位受賞、2008年第1回 Note et Bien 国際フランス音楽コンクールでグランプリならびにドビュッシー特別賞、プーレーズ特別賞を受賞するなど、受賞多数。2010年よりフランス国立ボルドー・アキテーヌ管弦楽団首席奏者として活躍すると共に、リサイタル、オーケストラとの共演、音楽祭出演など幅広い演奏活動を行う。室内楽にも精力的に取り組み、S.アッカルド、B.ジュランナ、A.メネセス、A.チュマチェンコ、C.イヴァルディ等と共演。2014年4月帰国。ソロ及び室内楽の演奏活動を本格始動。2013年デビューCD「美しき夕暮れ」をリリース（キングレコード）。2016年にリリースされた「J. S. バッハ：無伴奏チェロ組曲全曲」（キングレコード）は「レコード芸術」誌で特選盤に選出された。紀尾井シンフォニエッタ東京メンバー。東京藝術大学音楽学部准教授。使用楽器はNPO法人イエロー・エンジェルより貸与されている1700年製ヨーゼフ・ゲルネリ。第11回名古屋音楽ペンクラブ賞受賞。

## 多美智子 ピアノ Michiko Ohno, piano

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、東京藝術大学、同大学院修了。シュトゥットガルト国立音楽大学演奏家コース修了。安川加壽子、金澤希伊子、G.ローマイヤー、L.ギールト、E.ピヒト＝アクセンフェルトの各氏に師事。第35回日本音楽コンクール第1位。1972年渡独、1983～89年までシュトゥットガルト国立音楽大学にて教鞭をとる傍ら、ソロ、オーケストラとの共演、室内楽の分野において幅広く演奏活動を行う。1989年帰国後より始めた《室内楽シリーズ》は、様々な編成で継続して行っており好評を博している。日本音楽コンクール、全日本学生音楽コンクール、日本ピアノ教育連盟オーディション他、多くのコンクールで審査員を務める。また、講師としてイタリア、ドイツ、オーストリア、ポーランド、韓国等の講習会に招かれるほか、各地で公開講座等を行う。2011年までの22年間、東京藝術大学音楽学部にて後進の指導にあたり、2006年からは同附属音楽高等学校長を兼任した。定年退職後、東京藝術大学名誉教授。2013年から昭和音楽大学にて再び教職に就く。

現在、昭和音楽大学客員教授、東京藝術大学ジュニア・アカデミー講師、日本ピアノ教育連盟理事。